

5月に烏帽子岳から眺めた越百山に心惹かれ、8月の台風で林道崩壊情報に諦めかけていたが、その林道崩壊の偵察を目的に心惹かれてから半年後、山頂に立つことができた。

何度も何度も過酷な冬を越えてきても、1晩・1日の台風でここまで崩れてしまうのか。自然の強さを身に染みて感じるダムから手前1kmから福栃平まで歩く。工事作業中の道は、8月よりもだいぶ整備されてきているのが想像される。そこからも一部登山道も崩壊がありトラバースした道がついている。小屋までほとんど展望もなくひたすら登りまくる。湿度100%といった感じで、曇り空にジメジメ、大汗をかいてしまう。小屋に着くと幸運な事に山頂方面・南駒ヶ岳だけ雲が切れ非常に格好いい勇敢な姿を見せてくれる。一気に気持ちが晴れ渡り気持ち良い歩きのまま山頂を踏んだ。空木岳までの縦走路に思いをはせ、時々見える南アルプスを眺めていると富士山までこんにちは。安平路山までの稜線も何だかそそられ、向きを変えて御嶽山は、恥ずかしいようで雲の中でじっとしている。そんな事しているとあっという間に時間が過ぎた山頂だが風もなく快適な時間。

下りは、よくこんな所を登ったなと自分たちを自負する。太陽の当たる箇所は乾いていて歩きやすく、またしても自然の強さを感じながら駐車場まで無事歩ききることができた。

【コースタイム】

6:00伊奈川ダム手前1km 発—7:10福栃平—9:20御嶽山見晴台7合目—10:10越百小屋—11:10越百山 山頂 11:10~大休止~12:00発—12:30越百小屋—13:05御嶽山見晴台7合目—14:25福栃平—15:30伊奈川ダム手前1km 着

